



伯耆町の若き農林業者が語る！

和牛

宮崎浩樹さん 就農8年目

松原さん 花屋に勤めていました。主に切り花が中心ですね。時々鉢植えをもらって帰るとしおれ花を復活させてしまう



林業の魅力を語る梶間さん（畑池）

林業

梶間晋二郎さん 就農9年目

誰かに気をつかうこともなくストレスも吹っ飛びます。

梶間さん 高卒で大阪へ就職。しかし、父親が病気で入院。このため一時帰郷し、家業である林業を手伝えました。今では認定林業士に。

か花き（夏キク）

松原美佐子さん 就農1年目

宮崎さん たまたまと言う感じ。こちらに帰ってきたときから「牛を飼わんかや？」と誘われた。三頭からスタートしました。



花き栽培に挑戦する松原さん（久古）

梶間さん 猛暑の中でも冬の雪の降る中でも一生懸命仕事をしています。



人工授精師として信頼も厚い宮崎さん（上野）

山での仕事は楽しい。誰かに気をつかうこともなくストレスも吹っ飛びます。

宮崎さん 仕事は楽しくやっています。やはり、TPPのことがどうなっていくのか不安なところ。それと雑草対策。ワルナスビというトゲのある雑草の繁殖がものすごく、早急な対策が必要。今、農家数、家畜数とも減少傾向ですが、**農業には地域の自然環境を守る力がある。** 仕事は楽しくなければ続かない。これからも頑張ります。

今思っていることは。

松原さん 就農して半年、雑草が大変。草に負けそうって感じです。マルチは張ってないんです。除草剤も使わないと追いつかないかも。まだまだこれからつとところ。 **※将来は「キク」を手がけたいた「キク」を手にしたいです。** 夏キクは需要があり魅力があります。次にやはり露地栽培で寒キクをやりたい。周辺の耕作放棄地を活用して白菜、スイカなども作っていきなりたいです。

伯耆町内の山林の荒れているところはまだたくさんあります。仲間を増やしながらい山林保全に取り組んでいきたい。

こうした農村青年の横のつながりは今は見当たらないのは残念な気がしますが、わが町には他にもキラ星の農業後継者がたくさんいらつしゃいます。こうした方々のお話も今後、どんどん伺いたいと思います。



※パテント料：
特許料

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

- 【編集】
議会広報常任委員会
委員長 勝部 俊徳
副委員長 杉本 大介
委員 渡部 大介
委員 篠原 大介
委員 永井 欣也
委員 乾 裕

編集後記
夏本番！
去年の七月は、二部地区をはじめとする田・畑などへの大雨被害。
この夏は、多少暑くても穏やかな夏となつてほしいものです。
さて、この七月から伯耆町議会の一般質問をインターネットでも配信することとなりました。
伯耆町ホームページのトップ画面の右肩少し下の「議会録画配信」をクリック。
これまでのCATVに加え、より身近な議会となる一助となれば幸いです。
(勝部俊徳)

